

人がつながる田園都市



議会だより

今回の題字は、^{かきはら}垣原 ^{あい}藍 さん（向原小学校6年生）です。

ドローンスクール開校式（9月14日）



元ニュージーランド村

9月定例会 …… 2～ 3 高校生との意見交換会報告

30年度決算審査 …… 4～ 6 …… 20～21

常任委員会報告 …… 8～13 地域懇談会報告 …… 22～24

一問一答

あんな こんな

12人が市政を問う …… 14～20 地域のかがやき …… 26



安芸高田市
市議会のページ

第63号

2019(令和元)年 11月15日発行

認

定

30年度決算

- **財政規模の増加傾向要因は**
 - ・ **統合小学校整備等の普通建設事業費増**
 - ・ **平成30年7月豪雨災害復旧事業費増**
- **財政調整のため**
 - ・ **財政調整基金取り崩し額 約11億円**
- **経常収支比率は**
 - ・ **97.4% (前年度比2.3ポイント上昇)**

9月定例会

9月定例会を9月5日～25日までを会期として開催しました。

一般会計を含む10会計の30年度決算は、予算決算常任委員会へ付託し、本会議最終日において、すべて全員賛成で認定しました。
(決算審査は4～6ページに掲載)

一般会計補正予算など18議案(うち議員発議2件、請願1件)を、いずれも原案のとおり可決。請願についてはみなし採択としました。
(補正予算審査は7ページに掲載)

一般質問では、12人が市政を問いました。
(14～20ページに掲載)



本会議の議決風景

■認定第1号

○平成30年度安芸高田市一般会計決算の認定について

■討論
■賛成

山根 実質単年度収支は、28～30年度と3年マイナスイナスで、経常収支比率も97・4%と財政の硬直化が進むが、30年度の豪雨災害からの復旧で厳しい財政運営であったと受け止め賛成。

■採決

全員賛成

■認定第10号

○平成30年度安芸高田市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

■討論
■賛成

山根 今後公表される水道ビジョンの将来に向けた更新計画に期待し、持続可能な行財政運営を確立されることを求め賛成。

■採決

全員賛成

特別委員会

常任委員会構成等調査研究 特別委員会を設置

設置

調査目的

- ・ 来期一般選挙（定数 16）の各常任委員会の構成について
- ・ 議員報酬のあり方について
- ・ 政務活動費のあり方について

委員構成：委員長 宍戸 邦夫 副委員長 芦田 宏治
委員 新田 和明 玉井 直子 大下 正幸 熊高 昌三
秋田 雅朝 青原 敏治

■ 発議（2件）

○ 主要農作物種子法の復活を求める意見書について

■ 討論
■ 賛成

秋田 種子法は、予算確保の根拠法であり、安価で高品質な種子の安定供給や地域の米の品種の多様性を維持してきた。今後の市の農業にも大きく関わる種子法の復活を求め賛成。

山根 政府は種子法を廃止しても種苗法で補えるとのことだが、種苗法は種子を開発した民間の知的所有権を守る法律である。これまで守られてきた日本の種子を守る種子法復活を求め賛成。
山本 農業の保護、食の安心・安全のためが必要。

全員賛成

※国の関係機関へ提出する。

○ 広島県主要農作物種子条例の早期制定を求める意見書について

■ 討論
■ 賛成

熊高 市民から請願が出る中、発議がされ、全ての議員も理解された。県がしっかりと対応することを念じ賛成。

山根 県は要領でこれまでどおりとするが、要領は行政機関内部の決まり。条例によって法的に守ることが重大。
秋田 県における条例化が本市の農業振興につながると確信し、賛成。

全員賛成

※県へ提出する

■ 請願（1件）

○ 主要農作物（米・麦・大豆）種子法の廃止に際し、国民の食の権利と食の安全を守るために、公共財としての農産物の種子を保全する新たな法整備や条例整備と施策を求める、意見書の提出を願う請願書

同一趣旨の発議が可決されたことにより、みなし採択とする。

認定

歳出総額 211 億 9790 万円

予算決算常任委員会

9月5日の本会議において審査を付託された30年度一般会計・特別会計・公営企業会計決算を9月18・19日の2日間委員会を開き、慎重に審査しました。

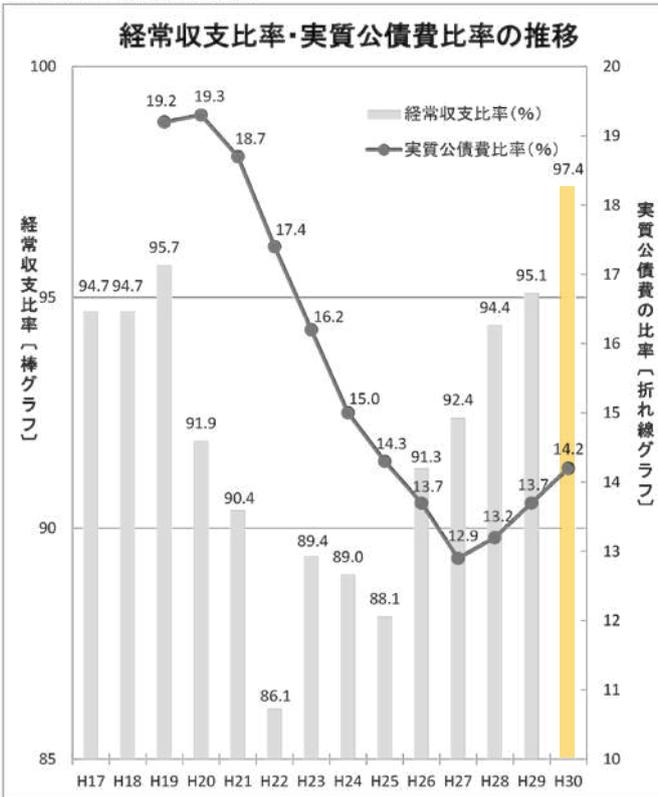
委員長 青原 敏治
副委員長 大下 正幸
委員 議長・監査委員を除く全議員

ひとくちメモ

○一般会計
通常の行政事業の範囲で毎年必要となる経理

○特別会計・公営企業会計(9会計)
一般会計から切り離して独立して行われる経理

普通会計財政指標等の推移



予算決算常任委員会委員長報告 (抜粋)

30年度普通会計の決算規模は歳入歳出とも前年度決算額を上回るものとなった。

財政規模は24年度から27年度にかけて減少傾向であったものが、28年度から30年度にかけて増加傾向となっているが、これは学校規模適正化に伴う統合小学校整備など普通建設事業費が増加したことに加え、平成30年7月豪雨災害に伴う災害復旧事業の増加が要因となっている。

類似市等の普通会計財政状況(平成30年度決算数値)

区分	安芸高田市	大竹市	竹原市	江田島市	三次市	庄原市
H31.1.1現在 住基登録人口	28,808人	27,200人	25,686人	23,501人	52,556人	35,556人
面積	537.75km ²	78.66km ²	118.23km ²	100.70km ²	778.14km ²	1246.49km ²
財政指標						
実質収支比率	1.6	0.5	2.2	1.0	3.0	2.8
経常収支比率	97.4	98.1	100.4	96.6	96.7	98.2
実質公債費比率	14.2	16.6	9.0	6.0	7.0	14.4
自主財源比率	29.8	51.6	35.0	27.4	29.3	22.1

○経常収支比率

財政構造の弾力性を測定する比率で、人件費や扶助費等の義務的性格の経常経費に経常的な収入(一般財源)がどの程度費やされているかを求めたもの。都市は75%、町村は70%程度が妥当とされており、90%を超える団体は、その原因を究明し、経常経費の抑制に留意しなければならない。

30
年度決算

一般会計・特別会計 歳入総額 220億3027万円

主な質疑

■ 一般会計 ■

■ 総務部

Q 電算システム事業でコンビニ交付サービスを導入しているが、市民の利用はどのように推移しているのか。

A 30年7月1日から導入し、30年度末までに91件の利用があり、今年度4月から8月末までに144件の利用がある。国においてもマイナンバーカードの利用について広報されているので、今後増えていくと思われる。

■ 企画振興部

Q 生活路線確保対策事業の中で、お太助ワゴン平均利用者が計画値に達していない。利用料収入は計画に対してどのくらいマイナスになっているのか。

A 22年度スタート当初は約1100万円。ピークは25年度あたりで約1400万円。30年度は約1130万円となっており、限られた時間の運行の中、どの便も満員とはならない。利用料収入が若干減少している状況。今後利用促進を図っていく。



コンビニ交付サービス機

■ 福祉保健部

Q 子育て支援センター運営事業で、一人親家庭・DV・児童虐待等相談支援等を実施したとなっているが、市は児童虐待等の案件を把握しているのか。

A 学校、教育委員会、警察その他医療機関等に

より構成されている要保護児童対策協議会により、情報の連携をとりながら虐待児童等の発見に努めている。発見した場合、西部子ども家庭センターと連携して対応している。



お太助ワゴン



中山間地域等直接支払交付金事業説明会

産業振興部

Q 中山間地域等直接支払交付金事業、多面的機能支払交付金事業では制度を十分理解していない協定があり、全額交付している現状をどう受け止めているのか。

A 制度説明は年1回行っている。課題となる案件は個別に通知し、改善を図っている。来年度以降、制度改正が始まるのでさらなる周知徹底を図る必要がある。

市民部

Q マイナンバーカード交付事業ではカード交付が目値まで伸びていないが、カード利用のメリットがないのか。

A 政府の進める保険証としての利用、マイナンバーの普及等の方針を広報して啓発に取り組む。

つくってみよう!
マイナンバーカード

あなたに「メンモ」の申請方法がわかる!

マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん



内閣府 総務省

マイナポイントとは

一定額を前払い等した人に国が付与するポイント。民間のQRコード決済・スマホ決済などのキャッシュレス決済に、マイナンバーカードを持っている人がチャージすると国がポイントを上乘せするというもの。

対象者

マイナンバーカードを取得して、マイキーIDを設定した人。

ポイント還元は期間限定

令和元年10月～令和2年6月30日まで、2～5%のポイントが還元される予定。9カ月間だけの期間限定の制度。

公営企業会計

水道事業会計

Q 配水量の有収率について30年度82・5%と前年度より改善されているが、この値は標準的に考えてどのように思っているのか。

A 決して誇れる数字ではないことは認識しているが、漏水等がありすべて解決できるものではなく、すぐに改善というのも難しい状況である。

予算決算常任委員会

9月6日に委員会を開き、議案7件を慎重に審査しました。

(主な審査)

○令和元年度安芸高田市一般会計補正予算(第2号)

○令和元年度安芸高田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

ほか5件

委員長 青原敏治
副委員長 大下正幸
委員 議長を除く
全議員

令和元年度

一般会計 補正 8億1168万円を追加

(一般会計総額 221億2724万円)

災害関連 4億3857万円 ふるさと応援基金 7500万円

歳出 (災害関連)

単位：千円

事業名	金額	内容
災害対策費	4,200	○災害に係る時間外勤務手当
	230	○災害に係る管理職特別勤務手当
外郭団体等運営指導事業費	500	○神楽門前湯治村周辺水路浚渫
観光振興施設管理運営費	500	○ほととぎす遊園山腹崩壊修繕、郡山遊歩道倒木処理手数料
農業用施設維持管理費	7,000	○農地・農業用施設関係補助金(小災害復旧事業)
農地災害復旧費	54,000	○調査設計委託料、農地災害復旧工事 10カ所
農業用施設災害復旧費	113,000	○調査設計委託料、農業施設災害復旧工事 8カ所
林業施設災害復旧費	4,140	○林業施設災害復旧工事 4カ所
土木施設災害復旧費	24,000	○単独工事
	231,000	○調査設計委託料、土木施設災害復旧工事 19カ所
合計	438,570	

ふるさと応援基金

7,500万円

企画振興部

Q ふるさと応援基金の内訳は、個人のふるさと納税か企業版のふるさと納税か。

A 補正の増額は、個人のふるさと納税。

Q 企業版ふるさと納税は。

A 今回の補正にあげていない。今年度田んぼアート事業費1億4100万円に対し、3000万円の企業版ふるさと納税を目標に設定していたが、事業に賛同される企業が多く、現在9500万円の内諾をいただいている。

12月補正では約1億1500万円に目標変更し、事業費全体を企業版ふるさと納税で対応できるように頑張りたい。

特別会計

国民健康保険、浄化槽整備事業等の6件の特別会計は、4月の人事異動に伴う職員給与費の調整などが主なもの。

ふるさと納税 寄附額の推移表

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(4~9月)
件数(件)	32	16	13	30	37	38	54	104	832	1,320	4,322	7,266
金額(千円)	1,006	4,598	2,615	1,537	3,870	4,935	3,092	5,786	19,324	33,350	69,446	83,210

総務企画常任委員会

9月12日に委員会を開き、議案2件、要望1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

○成年被後見人の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

○過疎地域自立促進計画の変更について

委員長 穴戸 邦夫
副委員長 新田 和明
委員 石飛 慶久
委員 山本 優
委員 塚本 近
委員 先川 和幸

成年被後見人の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

■概要

成年被後見人であることを理由に欠格条項を設けている各制度について削除し、または個別、具体的に判断する規定へと適正化するもの。

■質疑

石飛 条例の整理に伴い条例に係る規定や要綱等があると思うが、その整理も一緒にしなければならぬのでは。
内藤総務課長 その他要綱、要領等で改正を伴うものがあるが、それについては

条例の可決後に行うよう考えている。

過疎地域自立促進計画の変更について

■概要

新規事業として
*安芸高田市文化センター改修事業
*山手西線(改良)*観光施設環境整備事業

■質疑

石飛 毎年のように追加項目が増えていくが、これからも過疎債を使って整備していくということか。
河本政策企画課長 非常に有利な起債、財源であるため、過疎債を活用しながら整備していく。

石飛 第三セクターの健全化を継続しているが、改修事業も進行させるといつことか。
河本政策企画課長 これらの施設は経済効果や観光客呼び込む貴重な施設であり、運営、経営等のチェックをしながら更新していく方針である。

塚本 令和2年以降、過疎債が適用されない場合、他の財源を求めるといっているのであれば、前倒しで2年前までに完了させる考えは。
竹本副市長 過疎債は県内の全体的な枠の限度があり、安芸高田市の思いだけでは充てられない実態がある。

報告事項

○第三次安芸高田市行政改革推進実施計画平成30年度実績報告書について

○第三次安芸高田市行政改革推進実施計画令和元年度改訂版について

要望

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書の採択及び地元国会議員に対する要望活動について

〔要望者〕 全国市議会議長会 会長 野尻 哲雄

〔審査結果〕 国に対する意見書はすでに提出済みのため採択しないが、地元国会議員に対する要望活動については継続して行う。

先進地視察

たわらもとちょう あすかむら
田原本町・明日香村 (奈良県)

7月10日～11日

	視察地	視察テーマ	特徴
奈良県	田原本町 人口:31,691人 世帯数:11,463世帯 面積:21.09km ² 高齢化率:29.0%	◇公共交通の取り組みについて 	◇高齢者等の登録者に対し、タクシー初乗り運賃補助チケットを発行し対応。 ◇今後の課題として 国や県の補助対象事業がなく町が100%負担しており、継続していくためには県や国への強い要望が必要。
	明日香村 人口:5,523人 世帯数:1,779世帯 面積:24.08km ² 高齢化率:36.6%	◇公共交通の取り組みについて 	◇平地、中山間、山間部と村の地形が大きく違うため、村内3つの対象エリアでそれぞれ「既存の交通機関を活用」、「乗り合いタクシーの活用」、「タクシーチケットの交付」と対象者の在住地域によって対応が異なる。

まとめ

それぞれの町・村の地形等を考慮した対応で、住民ニーズにこたえる努力・配慮がされている。安芸高田市としてこれらを参考にしながら公共交通の在り方とともに充実に取り組む必要性を強く感じた。利用者が約3000人減の状況から見て、抜本的な見直しが早急に求められると考えられる。

文教厚生常任委員会

9月13日に委員会を開き、議案3件、陳情・要望等2件、請願1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

○安芸高田市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

○安芸高田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

○子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

委員長 秋田雅朝
副委員長 玉井直子
委員 玉重輝吉

児玉史則
青原敏治
水戸眞悟

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

■概要

令和元年11月5日施行の「住民基本台帳施行令の一部を改正する政令」により住民票等に旧氏を併記することを可能にするもの。

■質疑

児玉 旧氏を併記できるようにになって、どのようなメリットがあるのか。

■毛利総合窓口課長

女性が結婚後も職場等で旧氏を使用されるケースが増えていると聞いている。契約等した場合に印鑑登録が旧氏のまま使用できるメリットがあると考えている。

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

■概要

令和元年8月1日施行の災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する条例により、災害援護資金の貸付を受けた者の償還金の支払猶予、償還免除の対象範囲の拡大、償還免除の特例、合議制の機関の設置について必要な措置を講じるように改正されたことに伴い、関係条例の一部を改正するもの。

子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

■概要

令和元年10月1日施行の子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行により、関係条例中の文言を整理するもの。

陳情・要望

※請願書は紹介議員が必要。紹介がない場合、陳情・要望として扱っています。

平成30年7月豪雨の被災者に対する医療費等一部負担金の免除対象期間の延長に関する請願書

〔請願者〕 広島県民主医療機関連合会 会長 佐々木 敏哉
〔要旨〕 1. 国と県に対して医療費等の窓口一部負担金等の免除を7月以降も延長し、そのための財政支援を自治体を行うことを求めること。
2. 自治体で独自に本年7月以降も延長できるような措置を行うこと。
〔審査結果〕 上記の請願は不採択とした。

歯科衛生士の就労改善に向けた陳情

〔陳情者〕 広島県保険医協会 理事長 長谷 憲
〔要旨〕 1. 自治体独自の給付型や無利子の就学助成制度を創設すること。
2. 安心して産休・育児休暇を取得できるようにすること。また、復職を希望する場合は医療現場に戻れるよう研修の場を多く設けること。
〔審査結果〕 上記の陳情は趣旨採択とした。

請願

甲田町高田原下長屋地区に計画中の安芸高田市甲田町高田原産業廃棄物最終処分場建設許可差し止めに関する請願書

〔審査結果〕 上記の請願は引き続き継続審査とした。

先進地視察

かが はくざん
加賀市・白山市 (石川県)

8月21日～22日

	視察地	視察テーマ	特徴
石川県	<p>加賀市 人口:67,186人 世帯数:24,770世帯 面積:305.87km² 高齢化率:33.2%</p>	<p>◇小学校におけるプログラミング教育について ◇学力向上の取り組み</p> 	<p>〔プログラミング教育について〕 ◇令和2年度から小学校におけるプログラミング教育が必修化されるにあたり、29年度から全国に先駆け実施。自らプログラミングしたロボットで強さ、速さを競う「ロボレーブ大会」を推進。子どもたちが夢中になり、積極的に参加し思考力向上傾向。</p> <p>〔学力向上の取り組み〕 ◇「改訂いしかわ学び指針12カ条」を基本とし①活用力を高める授業②学力・学習を支える基盤③指導改善を進める体制を柱の中心に学習意欲を高める課題に挑戦。</p>
	<p>白山市 人口:109,287人 世帯数:38,381世帯 面積:754.93km² 高齢化率:25.6%</p>	<p>◇「ごっちゃんプロジェクト」について</p> 	<p>◇「社会福祉法人佛子園」の多機能施設を中核とし、高齢者・子ども・障害者・学生など「ごちゃまぜ」で暮らせる地域・多世代交流を市・佛子園・金城大学の3者が連携し、安心して生涯住みつけたいと思うまちづくりを実施中。</p>

まとめ

- プログラミング教育は、筋道を立ててものごとを考える「論理的思考力」を身につける教育として期待でき、第4次産業革命を迎える時代に重要な手法と認識。
- 学力向上は、子どもたちが興味を持つことができる授業づくりが最重要。
- 「ごっちゃんプロジェクト」は理想的。当市では大学生をどうやって取り込めるかが課題。

産業建設常任委員会

9月17日に委員会を開き、議案2件、陳情1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

- 安芸高田市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 安芸高田市水道事業給水条例の一部を改正する条例

(審査した陳情)

○奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書

- 委員長 熊高昌三
- 副委員長 芦田宏治
- 委員 山根温子
- 前重昌敬
- 大下正幸
- 金行哲昭

■概要

水道事業の設置等に関する条例において、給水区域を定めているが、この度、行政区が新たに設置されたことに伴い条例を改正するもの。

市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

区の設置を求められており、協議を進めていたが、現在の地域の方の賛同があることから、行政区を分けることとした。

■質疑

山根 行政区が分割されているが、どのような経緯か。住民側から話があったのか、市からなのか。
内藤総務課長 住民から要望があった。以前から新しい行政



分割した行政区 (吉田町青迫地区)

■概要

水道法の改正により、指定給水装置工事事業者の休止・廃止などの実態との乖離の防止を図るために、指定給水装置工事事業者の指定の更新制が導入されたので、更新手数料を1万円に定めるもの。指定有効期間は5年。

市水道事業給水条例の一部を改正する条例

市内に住所を持っている業者は66社、それ以外は市外である。この中には廃業された業者も含まれており、全てが稼働されているかを把握できていないのが現状である。

■質疑

前重 安芸高田市内には、指定給水装置工事事業者は何社あるか。
聖川上下水道課特命担当課長 8月20日現在で213社の登録があり、このうち



水道工事の様子

陳情

奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書

〔要望者〕 一般財団法人 日本熊森協会 会長 室屋 悠子

〔要旨〕 人工林が放置されているため奥山が荒廃している。放置人工林は間伐ではなく、一定面積を皆伐し、天然林に戻すことを求める陳情。

〔審査結果〕 山の荒廃は人工林だけが原因とは考えられない。また、人工林を皆伐することの影響も考慮して、上記陳情は不採択とした。

先進地視察

こなんし ながはまし ひがしおうみし
湖南省市・長浜市・東近江市（滋賀県）

神戸大学大学院農学研究科（兵庫県神戸市）

7月3日～5日

	視察地	視察テーマ	特徴
滋賀県	湖南省市 人口：54,289人 世帯数：21,286世帯 面積：70.40km ² 高齢化率：21.5%	◇外国人労働者の受け入れについて 	◇滋賀県南部に位置し、大阪、名古屋から約100km圏域にあり、近畿圏と中部圏をつなぐ広域交流拠点にある。湖南工業団地は国内有数の内陸工業団地。市は多文化共生施策推進に取り組んでいる。
	長浜市 人口：118,193人 世帯数：41,788世帯 面積：681.02km ² 高齢化率：26.9%	◇長浜の歴史を生かした観光について 	◇滋賀県の東北部に位置し、北は福井県、東は岐阜県に接している。京都市や名古屋市から約60km圏域、大阪市から約100km圏域にある。黒壁スクエアは現在200万人近い来訪者で賑わう。
	東近江市 人口：114,180人 世帯数：40,691世帯 面積：388.37km ² 高齢化率：24.7%	◇有害鳥獣対策について 	◇滋賀県の東部に位置し、鈴鹿山脈から琵琶湖岸まで東西に長い市域を持つ。シカ、イノシシ、サルなどによる被害が発生しており、「東近江地域鳥獣被害防止計画」を策定し対策に取り組んでいる。
兵庫県	神戸大学大学院農学研究科	◇里山の整備について 	◇神戸大学農学部森林資源学教授で農学博士の黒田慶子先生に里山の現状と今後の管理のあり方について研修を受ける。

まとめ

今回の先進地視察は安芸高田市の課題でもある4つのテーマを設定し、3市の視察と神戸大学での研修を行った。湖南省市の多文化共生社会の構築は最先端に行く素晴らしい取り組みだと思った。長浜市の観光振興は稼げる観光への転換とインバウンド戦略が参考になった。東近江市の里山整備の取り組みは現地視察の大切さを痛感した。神戸大学での黒田先生の研修では里山管理の正しい知識を身につける大切さを学ぶことができた。

12人が 一問一答 市政を問う

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。

インターネット議会中継
一般質問・本会議をみてください!

〔視聴方法〕

市ホームページ → 安芸高田市議会 → 議会中継

<https://www.akitakata.jp/ja/parliament/>

インターネット回線の状況やYouTube社側のメンテナンス、その他ご利用のパソコン環境などにより、正常に視聴できない場合がありますので、ご了承ください。

新田 高齢者や障害者が、無理なく投票が行える移動式投票所が必要では。
市長 交通手段の確保が厳しい方において、移動式投票所は効果的な手段と考えられる。



新田 和明
(無所属)

投票率向上へ

移動式投票所の開設が必要

市長/先行事例や他市町を参考に検討を始めていく

新田 あじさいネット無線エリアの有線化の考えは。
市長 均一なサービスを受けるため、どういう理由があろうとも、サービスが行き届くよう配慮していく。

光ファイバーとお太助フォンについて

新田 お太助アプリ導入の考えは。
市長 お太助フォンの情報を、スマートフォン等で取得できるように検討する。
新田 今後A-1を活用した考えは。
市長 情報化社会の手法を駆使した町づくりを基本に据えていきたい。

安芸高田市のアプリの展開について



島根県浜田市の移動式投票所

宍戸 産直市を地方創生の拠点として位置付けては。
市長 兼業農家や女性、障がい者等の多様な担い手がそれぞれの創意工夫によって活躍できる場として位置付けており、



宍戸 邦夫
 (無所属)

産直市

地方創生の拠点として位置付けては

市長／拠点につながるよう努める



大リニューアルが進む「ふれあいたかた産直市」

地方創生の拠点につながる取り組みになるよう努める。
宍戸 出荷者の高齢化・減少が進む中で持続していくためには担い手の育成が重要では。
市長 市とJAとは昨年度よりアグリセミナー（野菜・果樹・加工）を開催し出荷者の育成確保を図っている。

障がい者用(多目的)トイレの設置

宍戸 公共施設に障がい者用(多目的)トイレの設置は。
教育長 学校体育館にはまだ整備できていない体育館もあるのが現状。今後整備に向け、早く実現できるように検討する。
 ○会計年度任用職員制度について

(その他の質問)

上下水道整備

水道未普及地域解消の取り組みは

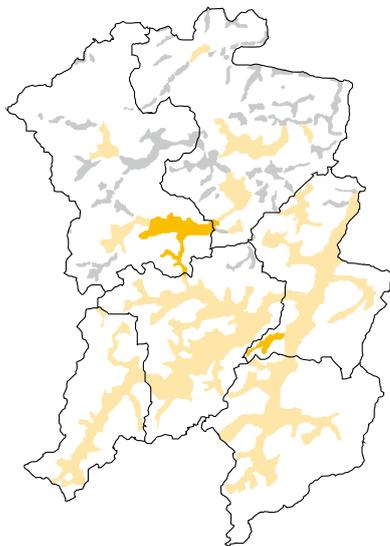
市長／様々な検討を行い解消に努めたい



秋田 雅朝
 (無所属)

秋田 24年から整備率90%、普及率80%の目標数値を掲げて取り組まれているが、現況と課題は。
市長 30年度末で、水道整備率は89.3%、普及率は76.5%である。課題としては安定した豊富な水源を求めていることである。
秋田 整備率・普及率の向上は認識するが、まだ解消が必要な地域もある。過去に要望書が提出され

た経緯も含め、更なる取り組み、今後の計画が必要と考えるが。
市長 未普及地域の解消に向けた今後の計画、取り組みは、



安芸高田市の水道普及状況地図
 (広報あきたかた25年10月号より抜粋)
 ※灰色部分が未給水区域

新たな水源確保により給水区域を定める方法、施設更新と人口減少の兼ね合いにより給水区域を拡張する方法、水道の広域連携による施設の統廃合など様々な検討を行い、できるだけ解消に努めたい。
 ○学力向上対策の取り組みについて

(その他の質問)

地域包括

地域包括ケア システムの構築は 市長／地域で支え合う力を強化する



金行 哲昭 (無所属)

市長 国も共生と予防を車の両輪として施策を推進しており認知症の人が尊厳と希望をもてるように生活習慣病重症化予

金行 安芸高田市の交付状況は。
市長 7月末現在で交付件数は4155件、交付率は14.53%であり県内で7番目の交付率である。

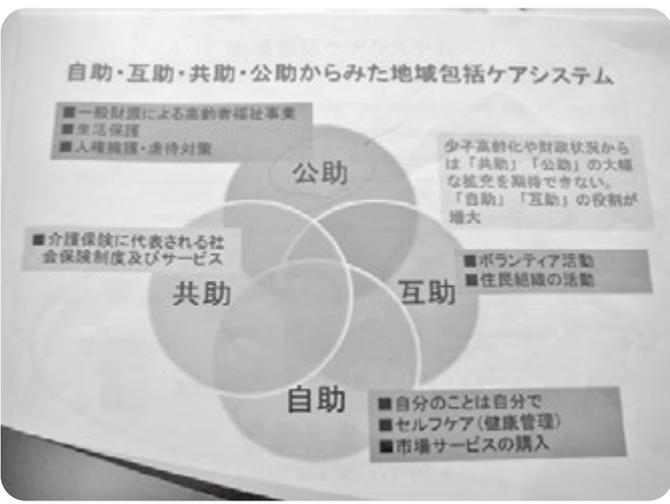
マイナンバーカードは

防事業や、げんき教室を定着し地域との共生を進めていく。

認知症対策は

金行 認知症施策推進大綱で共生、予防を重点とあるがどのよに進めるのか。

金行 自助、互助、共助、公助という4つの視点を整理した現状認識は。
市長 自助、互助、共助、公助を連携し安心して生活できる地域包括ケアシステムの構築を考えている。



自助・互助・共助・公助からみたケアシステム

鳥獣害対策 県立広島大学と連携した今後の展開は

市長／吉田町で超音波によるシカ忌避効果調査をする



玉重 輝吉 (無所属)

玉重 県立広島大学と連携して、超音波によるシカ忌避への挑戦の現状と今後の展開は。
市長 今年度、県立広島大学に地域課題研究として、鳥獣被害防止に係るシカの



効果が期待される超音波式害獣忌避装置 NIGETEC (北広島町 石井谷)

忌避行動の研究調査を提案したところ、研究テーマとして採用となった。現在、吉田町で調査地域の調整を行い、設置を始めたところ。イノシシで超音波の忌避効果が出ており、今後、シカでの調査研究結果、効果的な運用等検証し、市民の皆様にお知らせしてまいります。

草刈り対応について

玉重 都市部から若者定住を進める中、地域での草刈り対応はマイナス要素。また、高齢の住民からは補助要望が多いが。
市長 まちづくりの観点からも全部ボランティアでは課題がある。私的、公的財産と分け、公的財産は対応を検討する。

前重 総合計画内での農業の振興で、圃場整備や農業法人設立支援、生産性の高い農業経営環境の整備。農業を志す若者や、定年退職後の就農者等に対する支援の取り組み。競争力のあ



前重 昌敬
(無所属)

農業振興

地域農業振興センター(仮称)の設立は

市長／総合的に勘案し検討を進めたい

「地域農業振興センター(仮称)」の設立が必要と考えるが。
市長 地域農業振興センター(仮称)の設立についてはその機能を代替するところが現在あり、検討してない状況である。

る農畜産物の生産を促進し、販路の拡大に努めると明記してある。これらの対応を総合的に支援する



まったなしの農業振興

今後、JAの合併や社会情勢の変化など総合的に勘案し、必要に応じて検討を進めたいと考えている。

(その他の質問)

- 新たな農業振興計画の策定について
- 安芸高田市学校運営協議会制度(コミュニティスクール)について

神 楽

神楽海外公演に向けて

市長／一定のシステム造り



塚本 近
(無所属)

塚本 神楽海外公演の出演依頼の場合、神楽団や団員の金銭的負担、衣裳の持ち込み等課題が多く、一定のシステム造りが必要と考えるが。
市長 今後神楽団及び団員への負担も考慮し、経費を積算する主催者団体や国、県との協議を進めてシステムを考える。

有害鳥獣対策

塚本 有害鳥獣被害が増加する中、実頭数を減少させる対策として、捕獲班員の

一頭当たりの助成金の増額、また捕獲班の活動の拡大を図っては。
市長 捕獲頭数を増やす対策として、捕獲班の労力の低減や捕獲効率の向上を目的とした支援の検討を進め、有害鳥獣捕獲班と連携を取る。また一頭当たりの助成金についても有害鳥獣捕獲者への支援を検討していく。



タイ公演にて

地域振興会

**振興会向け
ワークショップの目的は**
市長／地域活動を持続可能な仕組みに見直す



山根 温子
(無所属)

**廃校・廃園施設
と備品等の扱い**

山根 施設活用策と備品等の扱いは。
市長 保育所の利用

方針は確定していない。甲田町の施設備品は保育所・小学校共同で一般払い下げ行事の開催も検討中。
教育長 グラウンド体育館は当面維持、校舎の活用策は現在なく、解体を基本に協議検討。備品の販売イベント等検討中。
山根 文科省の廃校プロジェクト認識が。
教育長 把握なく早くに研究協議。

山根 組織の違いや特色がわかる関係図ができています。この作業の意味と今後に向けての展開は。
市長 地域と行政双方が地域の現状を理解し、共有することをベースとして、地域に応じた取り組みを一緒に考えていく。
山根 振興会の位置づけと活動について。
市長 広義のボランティアであり、今までどおりしっかりとやってもらいたい。



ワークショップで、地域内の団体同士のつながりやお金の流れを見える化する「地元関係図」作成

森林を活用して 獣害対策を

市長／林野庁と連携して
取り組む

循環型社会



熊高 昌三
(無所属)

熊高 森林を地域資源として活かし、課題である獣害対策を。
市長 森林の特性を利用した獣害対策を林野庁と連携し、市民も巻き込んだ取り組みを考えている。また、民間活力で資

源活用した事業化も考えている。

公共施設管理について

熊高 公共施設管理計画の現状と、道の駅、田んぼアート整備による計画見直しは。また地域活性化に向けた資源としてどう活かすのか。
市長 27年から5年



産業建設常任委員会で森林整備への取り組みを視察

経過しており、新しい事業を分母に加えたい見直しと正当性をしっかり説明していきたい。また、地域の施設を資源として活用することは、このたびスタートした、各地域振興の皆さんと始めたワークショップ会議の中で、地域活性化の資源として活かせるよう検討していく。

市長 先日JRより10月23日に全線開通を伺う。



玉井 直子
(無所属)

市長 今後JRに對してスピード化や利便性の向上を願

玉井 利用者の減少が懸念されるが考えを伺う。

するとの発表があった。芸備線は地域の住民の日常生活に欠かすことのできない交通手段であることを実感した。観光振興、産業振興につなぐ役割を担っており、維持存続に全力を挙げて努力していく。

JR芸備線

全線運行再開について

市長／一緒になって芸備線を守っていく



10月23日 全線開通のJR芸備線

その他の質問

○県道災害時対応について
○部活動指導員について

公共施設使用料の見直し

青少年活動の施設使用料は免除できないか
市長／青少年健全育成の面から検討する



芦田 宏治
(無所属)

芦田 公共施設の使用料金と減免規定が見直され、10月1日から施行されるが、減免規定の変更により、青少年の活動団体の使用料が今までの免除から半額負担になる。青少年のスポーツ活動や文化活動を行うための施設使用料を免除することは大きな子育て支援になる。青少年の使用料は今まで通りの免除にできないか。

る減免規定は、一律な考えのもとに変更したが、青少年の健全育成の面から細かい配慮もいるので、調査したうえで検討することを約束する。



少年野球の練習風景 (吉田町落合グラウンド)

教育長 市長からも青少年の健全育成にかかる団体については、慎重に対応するよう指示を受けている。それぞれの地域で青少年の健全育成を目的にした活動に取り組んでいたについては、できるだけ要望に沿うように対応していきたい。

調査指導

空き家対策について

市長／必要な手順を行い対応



山本 優 (無所属)

山本 相続、所有者不明物件の把握状況は。

執行の措置を行う。**山本** 周辺住民が困っているわけでは執行まで行くには時間がかかる。早期の対応について検討は。**市長** 迷惑度も考え周知しながらルールに基づいてやっていく。

市長の進退について

山本 来年4月に任期満了となるが進退について伺う。

市長 課題解決のため、責任と体調の両面から考え支援者の意見を聴きながら決めた。

(その他の質問)
○有害鳥獣対策について

市長 相続人調査はしていないが238戸の修理不可能な空家が有り、75件の苦情相談を受けて調査確認している。**山本** 空き家対策特別措置法が制定されそれにより市としての対応は。**市長** 改善の無い空き家については指導、勧告、命令等実施し、実施されない場合代



手がだせない放置空き家 (八千代町)

高校生との意見交換会

向原高校・吉田高校3年生との意見交換会

■テーマ1 自分が市長に立候補するなら、どんな公約？

- ①市の大きな祭りや、イベントの充実。
- ②高齢者の運動の手助け。
月1回は高齢者の見守り等をする。
- ③子供を育てやすいように支援する。

■テーマ2 自分の住んでいる市と比べて安芸高田市の良いところ・改善点

- ①山々の緑が綺麗、自然が豊か。
- ②人が優しい。
- ③公共交通が不便。
- ④歩道の拡幅やガードレールの設置。
- ⑤皆が集まって遊ぶところがない。

■テーマ3 自分が安芸高田市の観光大使になったら、何をPR？

- ①神楽、土師ダムの花見・花火大会、サンフレッチェ広島など。
- ②毛利元就と戦国武将アピール。
- ③春の山々。

向原高校

6月26日(水)
14:30~15:20



■テーマ4 市政に関する意見・要望等

- ①芸備線を早く復旧してほしい。
- ②安芸高田市の豊かな伝統文化・歴史を次世代に引き継ぎたい。
- ③自分たちの意見を少しでも取り入れてほしい。

吉田高校

7月17日(水)
15:30~16:25

テーマ 市政に関する疑問・課題・意見



■疑問

- ①郷野小学校をはじめ公共施設の活用は。
- ②高齢化社会になっているが、福祉面でのどのような対策が行われているのか。
- ③各町に中学校が存続してほしいが、統合の状況は。

■課題

- ①吉田や八千代の通学路で交通量の多い箇所は、パトロールなどの強化が必要。
- ②通学路で歩道が狭い場所の改善やガードレールの設置をしてほしい。
- ③有害鳥獣対策の推進を。
- ④公共交通が少なく不便。
お太助バスも増便してほしい。

■意見

- ①安芸高田市には農地がたくさんあるので農業をしたいが、農業をできる人に発信してはどうか。
 - ②一心祭りや、土師ダム花火大会等のイベント情報の発信は、SNS等の活用を。
- ※③高校の裏山の斜面のゴミを処理してほしい。

意見交換会を終えて

28年度に意見交換会をはじめ、今回で3回目を迎えました。生徒の皆さんの意見要望は、地域課題をよく把握した内容が増え、年々充実しております。

中には地域懇談会で頂いた意見要望と同様の内容のものもありました。

生徒の皆さんの声に応えられるように、現状を把握するための調査を行い、課題解決に向けて取り組みを進めます。



※吉田高校の裏山の斜面のゴミは、地域住民、公衆衛生推進協議会吉田支部、教職員、PTA役員、市職員、市議会議員とボランティアで撤去。ゴミの量は、1.57トン。(10月8日)

「安芸高田市議会による地域懇談会」 結果報告

771件 の貴重なご意見をいただきました。
ご参加いただき、ありがとうございました。

7月中旬から8月上旬にかけて、議会が各町を巡回し、地域懇談会を開催しました。
テーマによる意見交換を行った後、テーマ以外の意見もお聞きしました。
今後、各常任委員会において、皆様から頂いた貴重な意見・要望の調査を進めます。

テーマ

共通テーマ	町別テーマ
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通のあり方について ・行政財産の有効活用について ・子育て支援について ・高齢者・障害者等福祉について ・営農について 	吉田会場：有害鳥獣対策について
	八千代会場：人口減対策について
	美土里会場：道路整備について
	高宮会場：道路整備・維持管理について
	甲田会場：有害鳥獣対策について
	向原会場：災害に伴う道路・河川整備について

771件の意見・要望の内訳

意見・要望	件数
市政に関する意見等	542
地域懇談会の運営に関する意見等	206
議会運営及びその他に関する意見等	23

各会場のご意見を次のページに掲載しています。

吉田町・八千代町・美土里町 23 ページ
高宮町・甲田町・向原町 24 ページ

安芸高田市全体で多かった意見・要望

意見・要望	件数
道路の整備・管理について	55
有害鳥獣対策について	48
公共交通（路線バス・JR・お太助バス・お太助ワゴン等）について	33
災害時の避難及び防災について	31
公共施設及び市有地の管理・運営・利活用について	28

市民の意見・高校生の意見を 市長に報告

地域懇談会での 771 件の意見と高校生との意見交換会での 88 件の意見は、議長、副議長、議会運営委員長・副委員長の 4 名で、市長に提出しました。

このうち『道路の整備・管理について』『有害鳥獣対策について』『公共交通について』の 3 件については、重点的な対応を求めています。

今後、各常任委員会で調査を進め、執行部への提案や予算要望等につなげたいと考えており、調査状況は、随時報告させていただきます。



吉田会場 (125件)

7月17日(水) 19:00~21:00
クリスタルアージュ 来場者27人

主な意見・要望	件数
有害鳥獣対策について	17
公共施設及び市有地の管理・運営・利活用について	7
公共交通(路線バス・JR・お太助バス・お太助ワゴン等)について	5
小児科・産婦人科について	5
道路の整備・管理について	5
営農・離農対策について	4
観光について(観光地・観光施設等の整備・活用を含む)	4
空き家・空き地対策について	4



八千代会場 (115件)

8月1日(木) 19:00~21:00
八千代文化施設フォルテ 来場者27人



主な意見・要望	件数
公共施設及び市有地の管理・運営・利活用について	10
道路の整備・管理について	7
人口減対策・定住施策について	6
定住に係る住宅施策について	4
有害鳥獣対策について	4
空き家・空き地対策について	4

美土里会場 (78件)

7月19日(金) 19:00~21:00
美土里生涯学習センターまなび 来場者17人

主な意見・要望	件数
道路の整備・管理について	12
人口減対策・定住施策について	5
通学路について	5
公共交通(路線バス・JR・お太助バス・お太助ワゴン等)について	4
有害鳥獣対策について	4



高宮会場 (196件)

8月5日(月) 19:00~21:00
高宮田園パラッツォ 来場者32人



主な意見・要望	件数
道路の整備・管理について	22
有害鳥獣対策について	12
公共交通（路線バス・J R・お太助バス・お太助ワゴン等）について	8
公共施設及び市有地の管理・運営・利活用について	7
災害時の避難及び防災について	7
振興会、地域活動、まちづくりについて	7
高齢者福祉施策について	7

甲田会場 (78件)

8月9日(金) 19:00~21:00
甲田文化センターミュージズ 来場者12人

主な意見・要望	件数
営農・離農対策について	8
公共交通（路線バス・J R・お太助バス・お太助ワゴン等）について	6
有害鳥獣対策について	6
振興会、地域活動、まちづくりについて	4
地域での見守り活動について	3
ペットやゴミなどの生活・環境に関することについて	3
特産品の生産・開発について	3
第3セクター・道の駅の管理運営について	3



向原会場 (179件)

8月7日(水) 19:00~21:00
向原生涯学習センターみらい 来場者36人



主な意見・要望	件数
災害時の避難及び防災について	14
災害復旧・復興について	14
向原高校の存続・魅力づくりについて	13
道路の整備・管理について	9
営農・離農対策について	8
公共交通（路線バス・J R・お太助バス・お太助ワゴン等）について	7

議会のうごき 7月～9月の議会の主な活動状況

7月

- 1日 議会運営委員会
第2回定例会
(最終日)
- 2日 議会広報特別委員会
- 3～ 産業建設常任委員会
- 5日 先進地視察研修
- 10～ 総務企画常任委員会
- 11日 先進地視察研修
- 17日 高校生との意見交換会
(吉田高校)
地域懇談会 (吉田)
- 18日 議会広報特別委員会
- 19日 全員協議会
地域懇談会 (美土里)
- 31日 議会広報特別委員会

8月

- 1日 地域懇談会 (八千代)
- 5日 地域懇談会 (高宮)
- 7日 地域懇談会 (向原)
- 8日 議会運営委員会
- 9日 地域懇談会 (甲田)
- 19日 全員協議会
- 21～ 文教厚生常任委員会
- 22日 先進地視察研修
- 29日 議会運営委員会

9月

- 5日 第3回定例会 (開会)
議会広報特別委員会
- 6日 予算決算常任委員会
- 9日 本会議 (一般質問)
- 10日 本会議 (一般質問)
- 12日 総務企画常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 17日 産業建設常任委員会
- 18日 予算決算常任委員会
- 19日 予算決算常任委員会
- 20日 全員協議会
田んぼアート事業調査
特別委員会
道の駅整備調査特別
委員会
議会運営委員会
- 25日 第3回定例会
(最終日)
常任委員会構成等調査
研究特別委員会

令和元年第4回定例会は 12月上旬から開会を予定しています

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

傍聴記

美土里町
佐々木克義さん

「国民は民度に応じた政
府しか持てない」という箴
言があるそうです。地方
自治では憲法93条で議会
を置くこと定めているが、
憲法前文のように「権力
は代表者が行使」といった
表現はない。住民に身近
な地方自治は、直接市民
が会議を開くことも認め
られていると聞いています。
立派な議員さん、きれいな
議会室もあるのに、傍
聴者が少ない。「政治が変
われば日々の暮らしが変わ
る」というのに残念です。
議員さんももっともって市
民を政治の世界へ連れ出
してほしいですね。

地域のかがやき

吉田 第68回広島県中学校 総合体育大会 準優勝



吉田中学校野球部 (9月29日)

八千代 地域の楽しみ 子どもの発表会



刈田保育園 (10月12日)

美土里 第10回 米舞まつり



友情出演 向原 日之原太鼓 (9月28日)

高宮 熱く戦え! 51人 みんなの思いを一つに



来原小学校 秋季大運動会 (9月22日)

甲田 がんばりました



甲田いづみこども園 第1回 運動会 (9月26日)

向原 みんなが応援



ひとは祭り (9月7日)

編集後記

9月定例会最終日、議長発議で常任委員会構成等調査研究特別委員会の設置案が上程され、全員賛成で可決されました。議会常任委員会のあり方、議員報酬、政務活動費についてを検討してまいります。

議員のなり手不足が懸念される中において、財政面や山積の課題を踏まえ、慎重に調査研究する必要があると考えます。その上で今後、市の将来像を描いていける方向性を、市民の皆様にお示しさせていただきます。

議員ひとり一人が資質の向上へのたゆまない努力と、小さな声に耳を傾け、議会の更なる信頼を指し精進してまいります。議会活動への深いご理解を賜りますようお願い申し上げます。
(新田和明)

〈発行責任者〉

議長 長 先川 和幸

〈議会広報特別委員会〉

委員長 山根 温子
副委員長 玉井 直子
委員 新田 和明
菅田 宏治
玉重 輝吉
山本 優